



↑本庁ロビーに設置された意見箱。

問 農業環境の整備は重要な地域振興策であり、今後とも推進していく考えです。

問 猪や猿・野菜への被害が多いので、何か対策はありませんか。

答 田川郡全体の猿被害対策協議会で検討していますので、そこ連携しながら対策を行います。また、同時に福智町としても対策に取り組んでいきたいと思えます。

問 将来的に町外から転入した人が住めるような住宅(団地)などは増やしていくのですか。

答 住宅は増やしていかなければならないと思っています。転入者の増加も想定できるような取り組みを進めていきたいと考えています。

5 福祉について

問 方城保健センターに設置していた健康器具をコスモス保健センターに移動しています。赤池までは行けないので、方城保健センターに戻してほしい。

答 指導員や看護師が常駐していないため利用方法の指導が徹底できず、安全面の管理や用具の管理ができないことが理由だと聞き及んでいます。要望がありますので、今後検討していきたいと思えます。

問 わたしの孫は重度の障がいがありますが、今までは入浴車が来ていたのに、国の政策で4月からそれもできなくなりました。

6 広報広聴について

問 回収文書が少なくなった理由を教えてください。

答 広報を充実させ、なるべく今まで回収していたような内容を掲載していますので、ぜひ広報紙をご覧ください。

問 以前は広報、回収を区・組長が配っていました。現在はシルバー人材センターに委託していると思えます。経費削減になつていません。その点を考えていただきたい。シルバー人材センターが配ると状況がわからないので、空き家でも配ってしまおう。シルバー人材センターに頼んだ理由は何ですか。

答 合併協議の中で決定し、4月から実施していますが、現在どの地区でも組内に入らない人がずいぶん増えています。組長さんを通じての配布ですと組内に入っていない人に広報紙が届かないとい

ました。いま娘が介護に大変な状態です。障がい者を見捨てるような事ほしくないです。

問 障害者自立支援法が4月から実施され、支援が変わりました。町としての限度はありますが、できるだけの手立てをしていければと思います。

問 高齢者を町で活用できるように検討してください。

答 小中学校の警備と子ども達の安全確保のための雇用を考えています。60歳くらいの中高齢者を公募し、2学期から活動していただきます。

問 町長が教育を推進することは賛成だが、老人福祉の問題にも力を入れていただきたい。老人が安心して楽しく老後を迎えられるような仕組みを考えていただきたい。

答 旧方城町が地域再生計画の中で、福祉特区の認定を受けています。現在、福岡県立大学の協力を得ながら「人権と福祉の町づくり」のプロジェクトチームを作り、方城が進めたものを福智町に受け継いでいます。福智町では福祉も町づくりの大きな柱にしていますし、高齢者のみなさんには心豊かにこの町で生活を送っていただきたいと思えます。高齢者だけにとどまらず、福祉全般の環境整備を心がけたいと思えます。

う問題があります。組に入っていないくても税金を払っている以上、広報紙を配布して当然ではないかとの意見もあります。全戸配布できるようにシルバー人材センターに委託したのだと思えます。4月5月については広報紙が届いていないとの苦情や雨降りに濡れる場所に広報紙を置いたりといった苦情がかなりありました。一番いい方法は何か、今後考えていきたいと思えます。

問 広報紙の配布は、シルバー人材センターでも結構お金がかかるのではないですか。

答 月に約50万です。少し高いと思えます。配布の方法は検討しています。より早く正確に、しかも住民のみなさんに喜んでもらえるように、それが一番良いと思えます。

問 福智町の行事がよく分からないので、広報紙に掲載してほしい。

答 本年度は旧町の範囲で事業を行っており、内容は随時掲載していきます。来年度からは統一して事業を行いたいと思えますので、その掲載方法については検討したいと思えます。

問 広報紙のタイトルが横文字を使っています。年寄りもいますし、日本語の方が良いのではないですか。

答 若年層の広報紙はなれに対応したものと聞き及んでいます。色々な意見があると思えますが、今後検討したいと思えます。



↑1日5便が町内全域を循環する、無料福祉バス。

問 敬老の祝い金を昨年度までは2千円もらっていましたが、本年度からはないので、敬老祝い金は、全国の状況などを考慮し、合併協議の中で70歳・77歳・88歳・99歳、100歳以上の人に支払うよう決定されています。今までは、金額や年齢が旧町で違いました。本年度からは節目年齢のみなさんにお渡しすることになります。

問 敬老の祝い金が町の事情で支払われないのはしかたないが、十分な事前説明がほしかった。

答 同じ意見をよく耳にします。周知が足りなかったと反省しております。

問 町長は広報紙の発行回数を増やすと言いましたが、お金がかかると言うのですが。

答 広報紙やゴミ袋などに企業の広告などを載せて広告代をもらうような努力を検討したいと思えます。町民の税金を有効に使って町政を進め、少なくとも負担増につながらないようにしていきたいと思えます。

問 町長に対する意見箱の設置をしてはどうですか。

答 役場や公民館などに設置するよう指示しています。

問 4月に町議会議員選挙がありますが、議会だよりを発行してもらえれば、議員がどういうことを言っているのか分かりやすいので、復活していただきたい。

答 議会では来年度の選挙が終わってから、議会だよりの発行を検討しようという取り決めになっています。6月議会に請願が出されましたが不採択という結果になっています。

7 役場職員について

問 福智町の職員定員は何人ですか。

答 合併時が一般職で336人、合併後の4月1日は306人です。18年度末は更に9人減で297人となります。一般職を10年後に定数の220人になるように採用を抑制していきます。

問 少子化対策をどう考えますか。

答 現在のところ、乳幼児医療費制度の枠を町で拡大し、就学前の子どもの外来診療費の無料化を実施しています。相談機関の組織化など、安心して子育てができるような環境づくりを考えていきたいと思えます。

問 いま福祉バスは午前中だけ運行しています。午後も福祉バスの運行を検討してもらえないでしょうか。

答 9月1日から旧3町の主な公共施設に停車する巡回バスを午前3本、午後2本運行します。この巡回バスと同時に福祉バスの充実も図っていききたいと思えます。

問 職員の賃金を上げて欲しいです。行政改革で職員を減らすのは、定年退職による自然減にするのでしょうか。また、若い職員の採用はするのですか。

答 退職者の2分の1を補充していく計画です。ただ、必ずしも2分の1とは限りません。現状をたえながら3分の1でも新しい感覚を持った職員採用をしたいと思えます。また、できまじら、専門性の高い職員も採用したいと思えます。

問 職員採用にあつては、公明な方法での雇用を厳守してほしい。

答 今年2人、身障者の人を1人採用するようにしています。当然皆さんがどの点からご覧になつても、こういう形で選ばれたのだと、きちんとご理解していただける方法で採用していきますし、縁故採用は行いません。

問 町長になつてから臨時職員は何人増えたのですか。

答 町内小中学校に授業人数の不均衡は正のため町採用で11人、安全確保のため安全サポート員を8人配置しています。

問 職員の住民に対する対応が悪いのですか。

答 私のところにも手紙が来たり、あるいは電話がかかって来たりして「職員はどうなっているのか」というようなおしかりを毎日のように受けております。やはり一番大事なことは、私も行政職員は、町民のみなさんに仕事を代行させていた